



教職員のための自主セミナー

9月の自主セミナーのご案内



★赤字で記載のセミナーは、オンラインもしくはハイブリッド形式により開催いたします。

(1) 多文化共生セミナー③ (ハイブリッドセミナー)

～上越地域で外国につながる児童生徒への教育にかかわる皆さん集まれ！～

現在、上越市では、2,500人を超える在住外国人の方々が住んでおり、今後更なる増加が見込まれています。学級に外国につながる児童生徒が複数名在籍することが当たり前となってきています。外国につながる児童生徒への支援、誰一人取り残さない教育について、一緒に考えていきませんか？

本年度、第3回目の多文化共生セミナーは以下の内容で実施します。

『内容』

- ・話題提供 多文化共生時代の学校づくり ～学校と日本語支援者との連携～ 鈴木 克典
- ・おしゃべり Café (情報交換・意見交換)

本セミナーは対面式とオンライン (Zoom) の両方で実施します。

参加を希望される方は右のQRコードまたは以下からお申込みください。

<https://forms.gle/v4aGXBRbK6zGTmaP7>

【申込フォーム】



世話役：上越国際交流協会専務理事 佐藤 睦子 上越教育大学特任教授 鈴木 克典

日時：9月2日(水) 18:15～19:45 (18:00 からオンライン入室可) 会場：セミナー室1

定員：対面 30人 オンライン 20人

(2) デジファブもくもく会④

デジタル・ファブリケーション (3DCAD、3D プリンタなど) の基礎を学び、教材・教具開発等に活かします。基本的な作り方を学んだ後、それぞれの作りたいものを持ち寄り、作りだす楽しさを味わいましょう。デジタル・ファブリケーションでのものづくりが初めてという方も大歓迎です。小中高の先生、学部生、大学院生のどなたでも参加できます。

講師：上越教育大学助教 山崎 恭平

日時：9月9日(水) 18:30～20:00 会場：上越教育大学自然棟1階 自110 定員：6人

(3) 「どうしてる？体育の授業」セミナー② (オンラインセミナー)

体育授業についてわいわい、がやがやと話をしませんか。日々の授業やこれから実践を予定している単元 (運動・保健) について、子どもが生き生きと学ぶ姿をいっしょに創造しましょう。

本セミナーはオンライン (Zoom) で実施します。

HP からお申し込みの方へはご登録のメールアドレスへ配信先の情報をお知らせします。

メールで参加をお申し込みの方は必要事項をご記入の上、次のアドレスへお送りください。

Email アドレス：infoeduc@juen.ac.jp 必要事項：①どうしてる？体育の授業セミナー9月9日 ②氏名 ③所属先 ④連絡先メールアドレス

講師：上越学校体育研究会 石黒 和仁 (上越市立高志小学校)

日時：9月9日(水) 18:30～20:00 定員：10人

(4) 小学校外国語授業 Café～ゆかいな仲間たちと気楽に語る会～（オンラインセミナー）

JTE・ALT が悩みを共有し、実践知を交流するピアサポート型の自主セミナーです。

「つながる・語り合う・学び合う」を大切に、明日からの授業がもっと楽しくなる学びの場を目指しています。

ALT、外国語専科、学級担任、学生、大学関係者など、外国語教育に関心のある方ならどなたでも歓迎です。

テーマ「小学校外国語教育における教員のウェルビーイングと授業実践の向上」

—自主セミナー「小学校外国語授業 Cafe」にみる ALT・専科教員の協働的学び—

報告内容

- ・ 3年間（通算 27 回）の E カフェの軌跡と発展のプロセス
- ・ ALT & 外国語専科教員の構造的課題の軽減とウェルビーイングの変化
- ・ 協働的な学びが授業実践（役割の明確化・クラスルーム・イングリッシュの使用など）にどのようにつながったか
- ・ 参加者の声や実践記録から見えた成果と今後の課題

【申込フォーム】

<https://forms.gle/NWfRbiy3VMEFdbnm8>

※お申し込みいただいた方には、前日に Zoom 情報をお送りします。

主催：糸魚川市立糸魚川小学校 永島 悠一 柏崎市立比角小学校 安生 留衣

上越教育大学准教授 阿部 雅也

日時：9月12日(土) 10:00～11:00 定員：30人

(5) 教育×ホワイトボード・ミーティング®気軽な勉強会⑤

ホワイトボード・ミーティング®とは、ファシリテーション技術の一つであり、授業や会議に活用できる効率的、効果的な話し合いの技法です。このセミナーでは、その「ホワイトボード・ミーティング®」の進行技術の習得を目指します。合意形成や課題解決に有効な3つの会議フレーム（定例進捗会議、役割分担会議、企画会議）などの進め方を練習し、「主体的・対話的で深い学び」を促進する信頼ベースの学級ファシリテーションやアクティブラーニングを体験的に学びます。

教師のみならず児童・生徒がファシリテーション技術を身につけることによって、心理的安全性を担保しウェルビーイングな授業や活動を目指します。

講師：上越教育大学教授 ホワイトボード・ミーティング®認定講師 大場 浩正

日時：9月15日(火) 18:30～20:00 会場：上越教育大学人文棟3階人304教室 定員：なし

(6) これからの保育と幼小接続を考えるセミナー⑥（ハイブリッドセミナー）

就学前施設（幼稚園・保育所・認定こども園等）の保育者と、小学校教員、教育委員会及び大学院生等を対象に、これからの保育や幼小接続のあり方について、講話やディスカッションを通して共に語り合い、考えるセミナーです。

テーマ：私たちの保小連携を紹介します

本セミナーは対面式とオンライン（Zoom）の両方で実施します。オンラインでの参加をご希望の方は次の Email へ必要事項をご記入の上、お申し込みください。

Email アドレス：infoeduc@juen.ac.jp

必要事項：①幼小接続を考えるセミナー9月16日②氏名 ③所属先 ④連絡先メールアドレス

話題提供：下黒川保育園 加藤舞 下黒川小学校 渡邊典子

日時：9月16日(水) 18:30～20:00 会場：セミナー室1 定員：対面 30人 オンラインは定員なし

(7) 子どもの「困った」を「わかった!」に変える支援セミナー②

(ハイブリッドセミナー)

不登校についての新たな理論と支援 ～ポリヴェーガル理論とHSC (Highly Sensitive Child) ～

「どうして学校に行けないのだろう。」「子どもの気持ちに、もっと寄り添いたい。」

そんな思いをもったことはありませんか。

今回の水曜セミナーでは、HSC 研究の第一人者である真生会富山病院・明橋大二医師の講演内容をもとに、不登校を新しい視点から学びます。

セミナーでは、ポリヴェーガル理論や**HSC (Highly Sensitive Child) **を通して、不登校が起こる背景や心と体のメカニズムを分かりやすくお伝えします。

子どもの行動だけを見るのではなく、「なぜ、そのような状態になっているのか」を理解することで、支援の見通しが生まれます。そして、子どもの安心感を育み、気持ちに寄り添った支援へとつながっていきます。

教職員の方はもちろん、介護員、教育補助員、保育士、支援員、保護者など、子どもに関わるすべての皆さんに おすすめの内容です。

専門的な知識がなくても大丈夫です。一緒に学びながら、明日からの支援に生かせるヒントを見つけてみませんか。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

本セミナーは対面とオンライン (Zoom) の両方で実施します。オンラインでの参加をお申し込みの方は必要事項をご記入の上、次のアドレスへメールをお送りください。

Email アドレス : infoeduc@juen.ac.jp

必要事項 : ①「子どもの「困った」を「わかった!」に」 9月16日 ②氏名 ③所属先 ④連絡先メールアドレス

講師 : 上越市立大湊小学校 那須 博資

日時 : 9月16日(水) 18:30~20:00 会場 : ICT 研修室 定員 : 20 人

(8) はじめての英語多読②

英語の本を読むというとまず難しいと思う方が多いと思います。多読3原則 (・辞書は引かない・わからないところはとばす・合わなければやめる) に則って、ご自分の興味・関心に沿って行えば、それほど難しいものではありません。少しでも興味のある方は、ぜひトライしてみましょう。絵本から中級レベルの本を用意しますので、まずは体験してみてください。教職員、市民、学生、生徒、児童どなたでも受講できます。Let's enjoy reading!

講師 : 上越教育大学准教授 渡邊 政寿

日時 : 9月30日(水) 18:30~20:00 会場 : ライブラリー室 定員 : 15 人

<http://www.educ.juen.ac.jp> TEL:025-525-9147 / FAX:025-525-9860 / Email:infoeduc@juen.ac.jp

*感染症等防止のため、セミナーの参加時にはマスクの着用、手指の消毒、間隔を空けての着席のご協力をお願いしています。また、感染状況により、セミナーの実施方法や日程の変更、中止をする可能性があります。ご理解、ご協力をお願いいたします。センター開場は基本的に 18:00 からとなります。